

寄贈古楽器の展示と実演

飾り箏・三味線など

3月3日・4日 センター所蔵主要楽器の展示

飾 箏：①頼正夫氏寄贈 ②伊東八重子氏寄贈 ③その他
箏付属品（爪各種・箏柱各種・油単等）

三味線：①柳川（立木幸枝氏寄贈） ②地歌＝九州型移行期（福森文子氏寄贈）
③九折細棹（中島勝祐氏寄贈） ④太棹 ⑤付属品（撥・駒各種）

3月4日 演奏曲目と使用楽器（太字は稀少楽器）

演奏者：池上眞吾・伊藤志野・伊藤和子・岡田道明・寺澤雅楽信・西川かをり・早田雅楽珂

1. 《花見船》 1921年宮城道雄作曲（十七弦開発後初使用の曲）
使用楽器 I 箏（1828年没の四代琴傳作「巖波」）
II 箏（八代琴傳・畑盛次作）
大十七弦（開発当初の型紙で八代琴傳が製作。全国に3面のみ現存）
宮城胡弓
玲琴（田邊尚雄考案の大型新胡弓。全国に数挺のみ） 以上北川芳能氏旧蔵
尺八
2. 《瀬 音》 1923年宮城道雄作曲（十七弦が効果を發揮して評判を取った成功作）
使用楽器 箏（菊岡太助作・船場旧家中山家旧蔵）
十七絃
3. 《高 砂》 戸川勾当作曲の謡物（1784年の唄本に歌詞初出。謡曲《高砂》後段 ワキの待謡借用）
使用楽器 箏（治貞作の焼印。元朝日新聞社主夫人上野梅子氏旧蔵）
柳川三味線（三味線の祖型。京都でのみ使用）
4. 《千鳥の曲》 2代吉沢検校作曲（1855年自作の胡弓曲より移曲）
使用楽器 箏本手（雁・薄蒔絵入り飾箏。上野梅子氏旧蔵）
箏替手（松竹梅飾箏。京大名譽教授夫人堀尾佳鶴氏旧蔵）
5. 独奏現代曲《宝慶寺》^{ほうきょうじ} 池上眞吾作曲
使用楽器 箏（某宮家旧蔵飾箏→名古屋大隈鉄鋼所村岡社長令嬢さき氏婚家の九州池田家に持参旧蔵）

使用楽器は全て邦楽支援団体「えん」所蔵

展 示：2012年**3月3日**（土）・**4日**（日）
午前11時～午後7時

実 演：**3月4日**（日）
午後1時半～午後2時半（但し先着30名のみ着席可）

場 所：堀川御池ギャラリー内（ギャラリーA）

入場無料